

承久の乱といちのみや。
「軍議の地」としての
関わりに注目！

1221年(承久3年)に起きた、朝廷と鎌倉幕府の戦い「承久の乱」じょうきゅうらん。ここ、いちのみやがその「軍議の地」であることをご存知ですか？
知られざるその関わりを、いちのみやの歴史
まめ知識としてご紹介します。



木曾川



真清田神社

※承久の乱は、現在放送中の大河ドラマ
「鎌倉殿の13人」でも描かれます。

いちのみや

軍議の地

承久の乱

いちのみや
歴史
まめ知識

じょうきゅう

らん



勝利に導く軍議は「一宮」にて。

朝廷と鎌倉幕府が対立

「承久の乱」とは?

◆二つの政権「朝廷・幕府」

源頼朝によって開かれた鎌倉幕府は、朝廷・貴族などにとって自分たちの政治的権力や経済的基盤が沈下する危険な状況でした。

頼朝の死後、2代将軍頼家、3将軍実朝が共に若くして亡くなると、その後継をめぐる問題などから朝廷と幕府との緊張は更に高まります。

◆朝廷、奪回を決意!

朝廷の権威を回復したいと考えた後鳥羽上皇は、鎌倉幕府の実質的トップである執権北条義時を追討する院宣(上皇の意思を示す文書)を出し、幕府から政権を奪回しようと「承久の乱」を起こします。



◆幕府軍の勝利

しかし幕府軍は、北陸・東山・東海の三道に分け19万騎の大軍で京都に攻め上がり、圧倒的な勢力で朝廷軍を打ち破りました。後鳥羽上皇を隠岐島(島根県)に流し、京都の警護、朝廷の監視を行う幕府の出先機関である「六波羅探題」を京都に設置しました。

この戦いによって、武家(幕府)政権の優位が決定づけられ、以降、明治維新までの600年以上武家政権は続きました。

現在放送中の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」では、承久の乱がどのように描かれるのでしょうか。

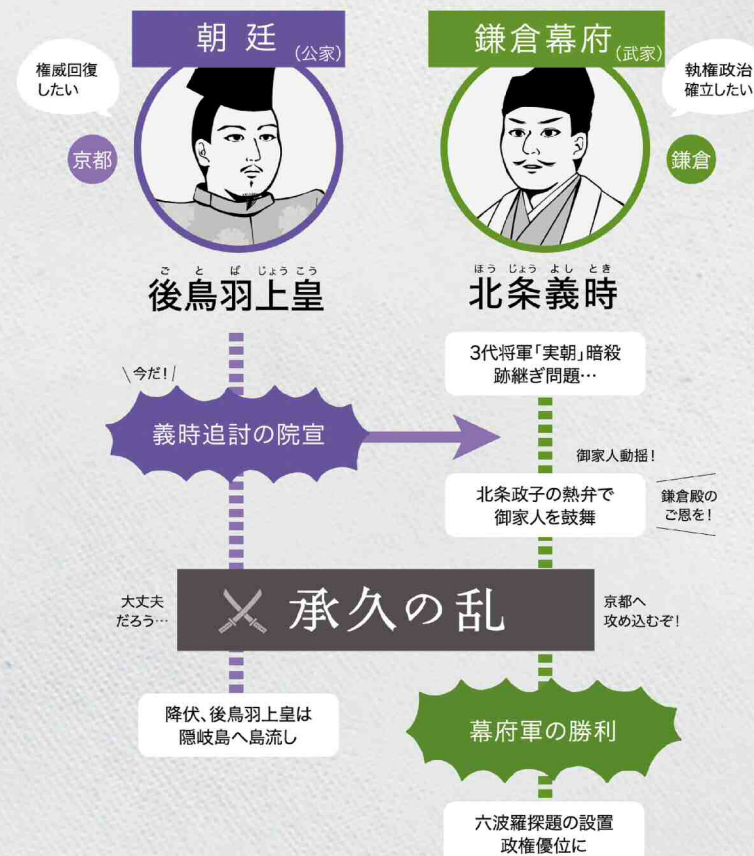
軍議の地、いちのみや



真清田神社

承久の乱は、1221年(承久3年)の鎌倉時代に起きた朝廷と鎌倉幕府による日本史上初の武力衝突です。この戦いで幕府を勝利に導く軍議が行われたのは、一宮市の真清田神社の周辺であったといわれています。

[承久の乱が起きた流れ]



いちのみや
歴史
まめ知識

「承久の乱」

木曾川で対峙

承久の乱の勝敗を決定づけたともいわれる武力衝突の場所は、愛知県と岐阜県の県境にある木曾川でした。

1221年(承久3年)6月5日、攻勢を仕掛ける幕府軍(東海道軍)は一宮に入り軍議を行い体制を整えたのち、各地域へ軍を進めました。

一方、朝廷軍は現在の岐阜県側の木曾川で布陣し迎え撃ちます。

現在の各務原市前渡(大豆戸)を中心としたこの合戦は、幕府軍が圧倒。朝廷軍は苦戦を強いられ敗れました。

承久の乱
軍議の地
いちのみや



※かかみがはら百科Vol.3をもとに作図



軍議の内容

軍議では、各地への攻撃の分担等を決めていました。歴史書「吾妻鏡」、軍記物語「承久兵乱記」に記されています。

六月五日たつのこくにおはり
一のみやのとりゐのまへ
関東の両将とききあひあひすすとき
い下
『承久兵乱記』より

五日 戊午 晴る。辰の刻、関
東の両将、尾張国一宮の邊に著
く。合戦の間の事評議あり。
この所より方々の道に相分る。
『吾妻鏡』より

戦いの舞台

当時の木曾川は浅瀬が複数あり渡河しやすい場所でした。現在の流域位置よりも北側の岐阜県寄りにあったそうです。



現在の木曾川

軍勢の真実は?

軍記物では軍勢の数が実際よりも多く記されることがあります。幕府軍は19万騎の大群で攻め入ったといわれていますが、実際はもっと少なかった…?

いちのみや 歴史探訪 徒歩めぐり!

モデルコース



A 真清田神社

尾張の国で最初に参拝する「一の宮」であり、由緒のある神社です。本殿の東側には縁結び・安産の神様として人気がある服織神社が鎮座しています。



所在地：一宮市真清田1丁目2番1号
◎ご朱印は授与所で授与しています
受付時間 [平日 9:00~16:00]
[土・日・祝 9:00~17:00]

尾張一宮駅
名鉄一宮駅

徒歩
約13分

承久の乱
軍議の地
いちのみや

宮前三八広場(真清田神社前)にて
合同展示 開催中!

徒歩
約6分

B 常念寺

1390年(明德元年)、足利尊氏の甥・空澄召運上人の創建と伝えられています。尊氏の守り本尊とされる如意輪観音菩薩坐像は、一宮市の指定文化財です。「蓮の寺」としても知られ、蓮の花は6月中旬から9月中旬まで見ごろが続きます。



所在地：一宮市大江1-11-26
[8:30~17:00]
◎ご朱印受付時間 9:00~16:00

徒歩
約18分

C 地藏寺

寺伝によれば奈良時代に行基によって創建されました。東海三十六不動尊霊場の第三番札所。一宮市指定文化財の地藏菩薩立像、不動明王立像や空円上人坐像が祀られています。



所在地：一宮市本町通8丁目23

徒歩
約13分

D 妙興寺

創建は1348年(貞和4年)で、足利義教も訪れたとされる臨済宗の寺院です。自然豊かで緑多い境内は、愛知県の文化財に指定されているほか、多くの文化財を所蔵しています。国指定重要文化財となっている勅使門は、創建当初来の遺構を今に伝えています。



所在地：一宮市大和町妙興寺2438
[散策は日中であれば常時可能]
◎仏殿は4月から11月まで(月曜および祝日の翌日を除き)公開

徒歩
約4分

妙興寺駅

徒歩
約28分

尾張一宮駅
名鉄一宮駅